



1 学年通信

信濃の水

2016/10/03 第 9 号

文責 5 組

1 学年折り返しました

生徒会選挙も終わり、近々新しい執行部が発足します。教室で行われた立会演説会と全校に向けての立会演説会、そして選挙という流れでしたが、中学校とはひと味違ったものにびっくりした人も多いのでは。来年の今頃は誰が会長、副会長に立候補するのでしょうか?高校は良くも悪くも生徒主体で生徒会運営が行われます。前任校では生徒総会の議案書の表紙にはこんな文字が書かれていました。

「生徒会は生徒が主体的に運営するものであり、**整列に教師の力を借りることは、生徒会運営の趣旨に合わないものである**（太字は筆者によるもの）」文字は多少異なっていますが、教員としてこの文言を見たときに「すごいことが書かれているな」と思いました。しかし、かつて1960年代に学生運動盛んになりし頃、高校も授業をボイコットしたり、制服自由化運動が起こりました。制服というのは統制の象徴だとして、聞くところによると、まず学帽を被らず、制服の上着を着ないように、学校に対して反対の意思表示をしていったそうです。私が高校生の時もすでに長野県は制服のない高校が多くあり、何も疑問は感じませんでした。制服自由化運動に身を投じた先生たちもいて「君たちの自由は与えられたものではないよ」と言われたことを思い出します。

時代は進み、今では私立校や実業高校を除き、長野県では半分近くの学校が私服になりました。一方で女子を中心にいわゆる指定の制服ではない「なんちゃって制服」を着る生徒も増えてきました。制服のある学校では制服指導に労力を使う学校もあると聞いています。そのため、制服を廃止して、式典などに着用する式服のみ定めている学校もあります。

飯山高校では校則で禁じる以前に授業にスマホをいじる生徒は目立ちませんが、校内に普通に持ち込むことだけでなく、スマホの契約そのものを禁止している学校もあります。この自由が当たり前ではないということを改めて感じて欲しいものです。

文理選択講演会が行われました

リクルートから増淵千晶さんを迎えて、進路選択に絡めて講演会をしていただきました。高校入学して半年、もう次の進路を考えなくてははいけません。飯山高校に入ったから安心というわけにはいきません。印象的な言葉は人それぞれでしょうが、世の中には17,209の職業があること、自分の知識、経験以上の職業選択はできないということ、そして①「将来やりたいこと」を意識 ②進学先で「学びたいこと」から絞る ③「好き」「得意」も大切 と大事なポイントを挙げてくれました。好きなこと、得意なことから人のためになることは何か、常に自問自答していくことが大切だと思います。考える時間が長ければ長いほど就いた仕事は長続きすると思いますよ。

スマホの使い方に注意！

1 週間の内に教室やトイレでスマホを充電している生徒を二人発見しました。わずかな金額かもしれませんが、学校内外で私的にスマホやゲーム機などを充電することは窃盗罪になります。

「10 年以下の懲役又は 50 万以下の罰金」（刑法第 235 条）だそうです。TPO をわきまえて使ってほしいものです。